

平成27年(2015年)3月期
第2四半期決算報告
(連結ベース)

2014年11月10日

東芝機械株式会社

決算概要

(単位:億円)	2014年2Q (H26年2Q)	2013年2Q (H25年2Q)	増 減
売 上 高	562	511	51
営 業 利 益	21 (3.7%)	16 (3.1%)	5 (+0.6%)
経 常 利 益	26 (4.7%)	25 (4.8%)	1 (△0.1%)
四半期純利益	17 (2.9%)	11 (2.2%)	6 (+0.7%)
受 注 高	588	583	5
為替レート(USD)	101	97	

国内景気は、消費税率引き上げによる消費の落ち込みはあったものの、政府の経済政策や円安の進行による輸出産業の持ち直し等により回復基調にあった。海外景気は、米国が堅調に回復する一方で、中国、東南アジア等の新興国は軟調に推移した。

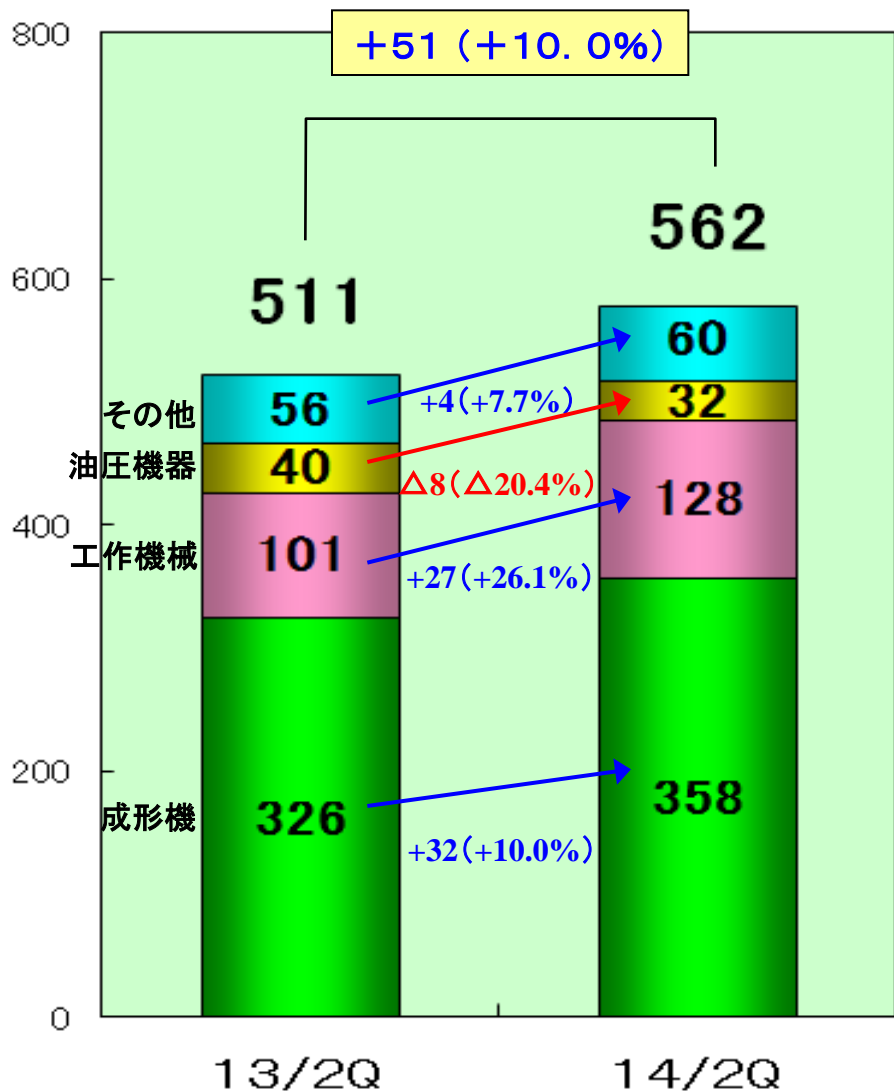
受注高は、前年同期比5億円増加(0.8%増加)となり、売上高も前年同期比51億円増加(10.0%増加)となった。損益は、売上規模の拡大および経営全般にわたる合理化の結果、前年同期比で営業利益は28.8%増加、経常利益は6.7%増加、四半期純利益は46.7%増加となった。

売上高(セグメント)

営業利益(セグメント)

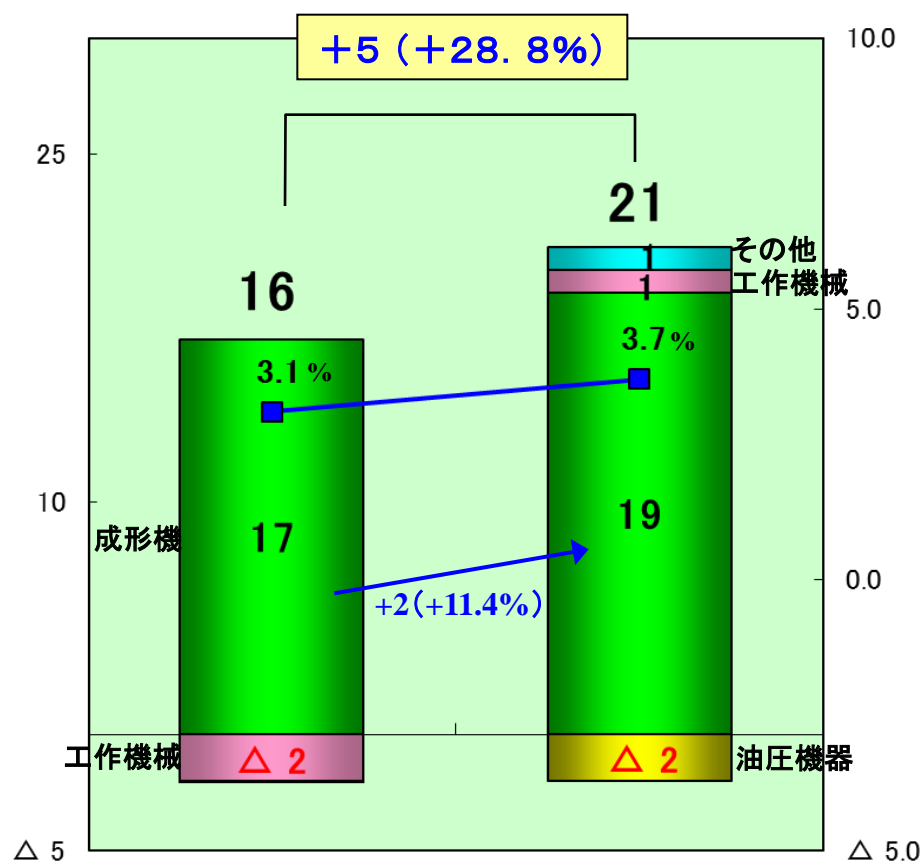
(単位:億円)

成形機 工作機械 油圧機器 その他



(単位:億円)

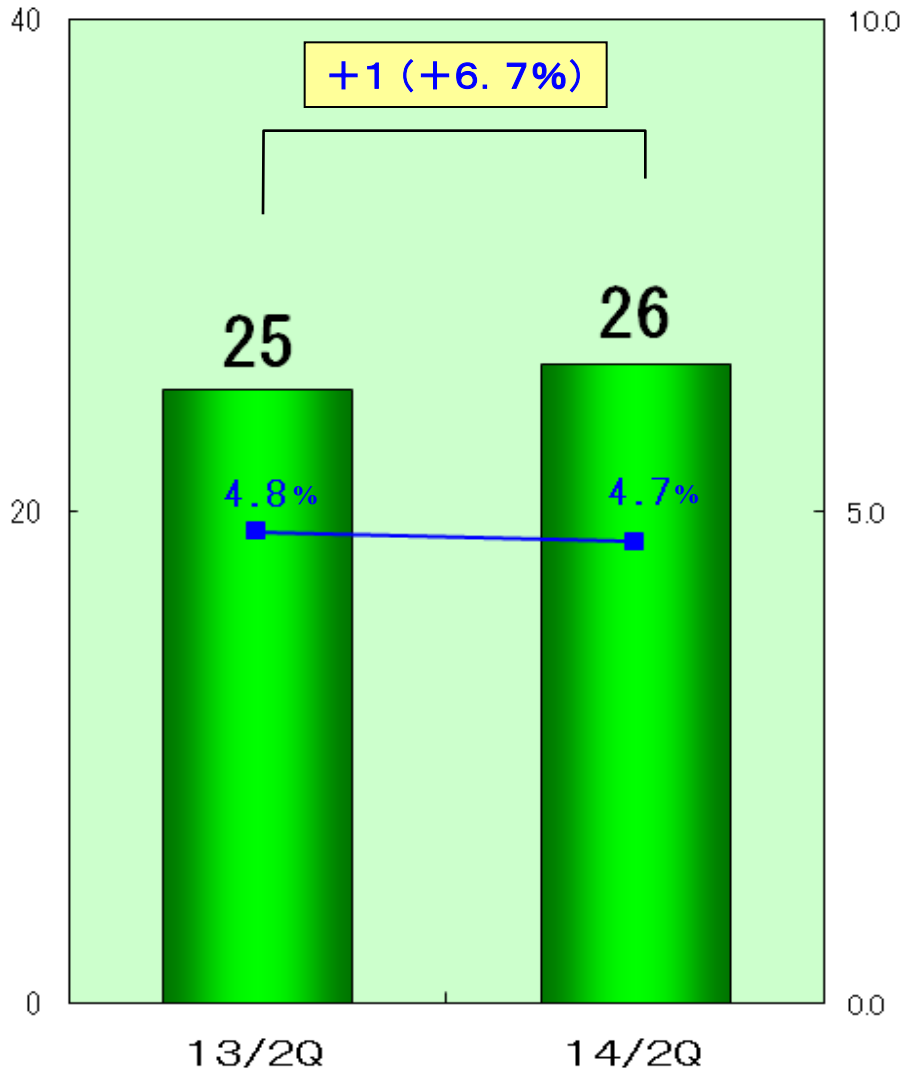
成形機 工作機械 油圧機器 その他



	13/2Q		14/2Q		増減
	利益	利益率	利益	利益率	
成形機	17	5.2	19	5.3	2
工作機械	△2	△2.4	1	0.6	3
油圧機器	△0	△0.1	△2	△6.2	△2
その他	△0	△0.4	1	2.4	1

経常利益

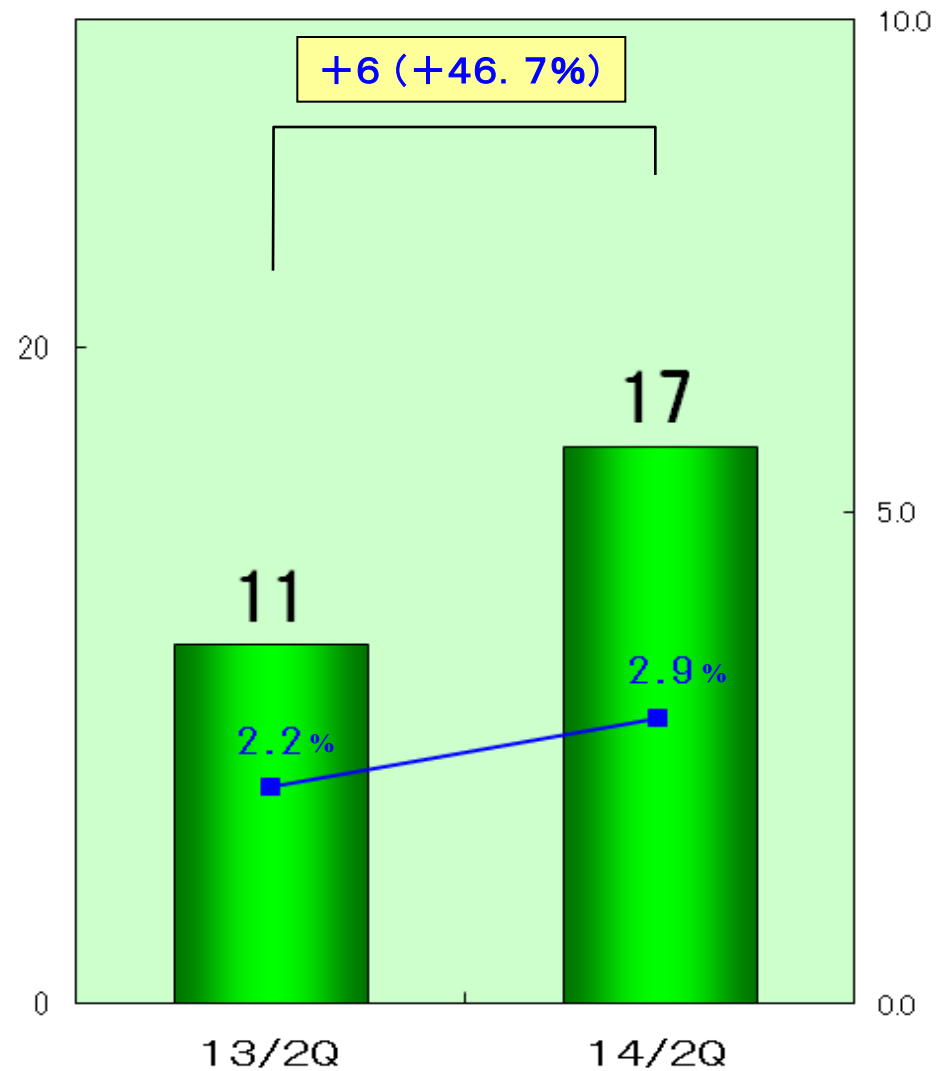
(単位:億円)



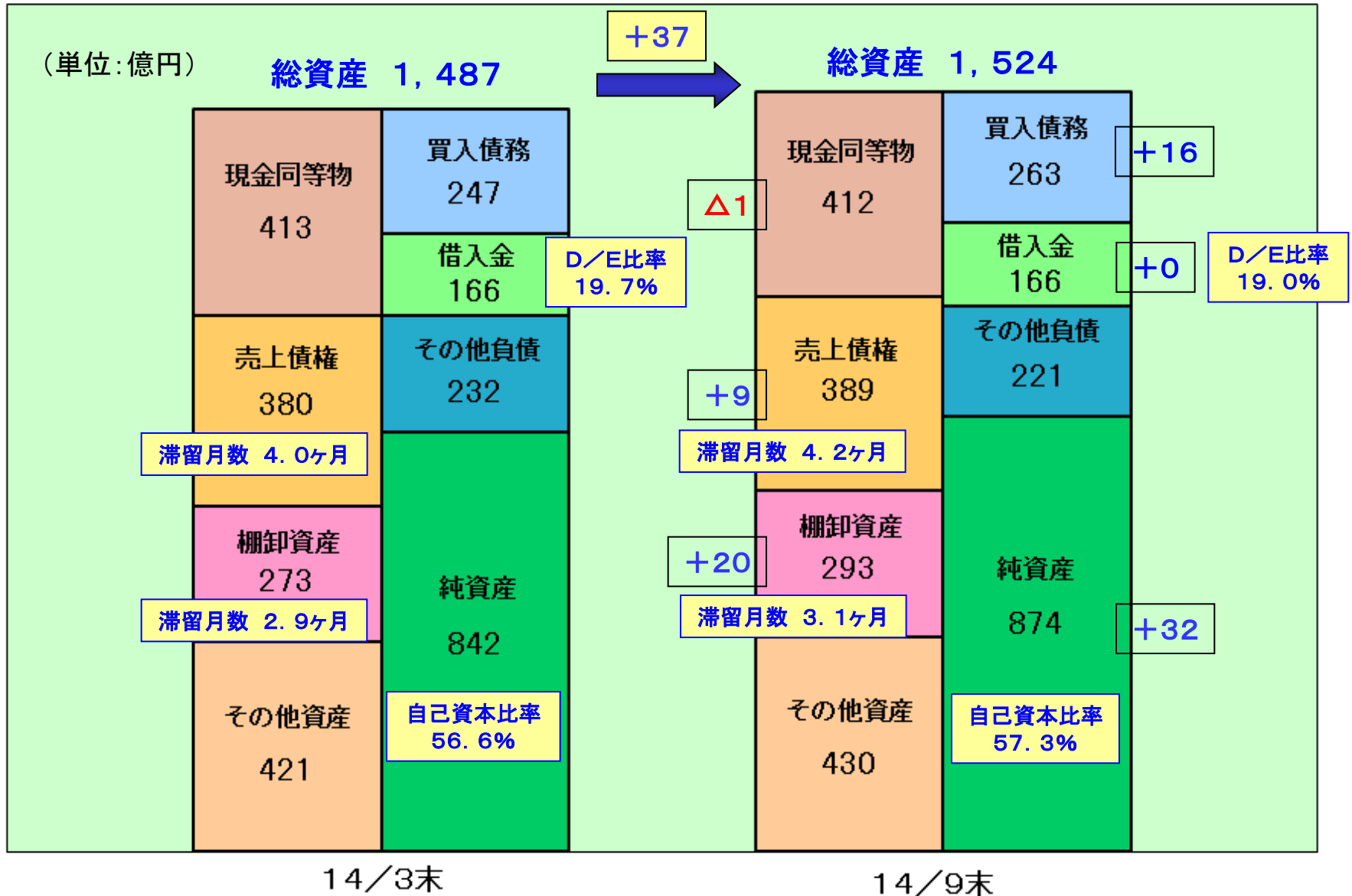
四半期純利益

4

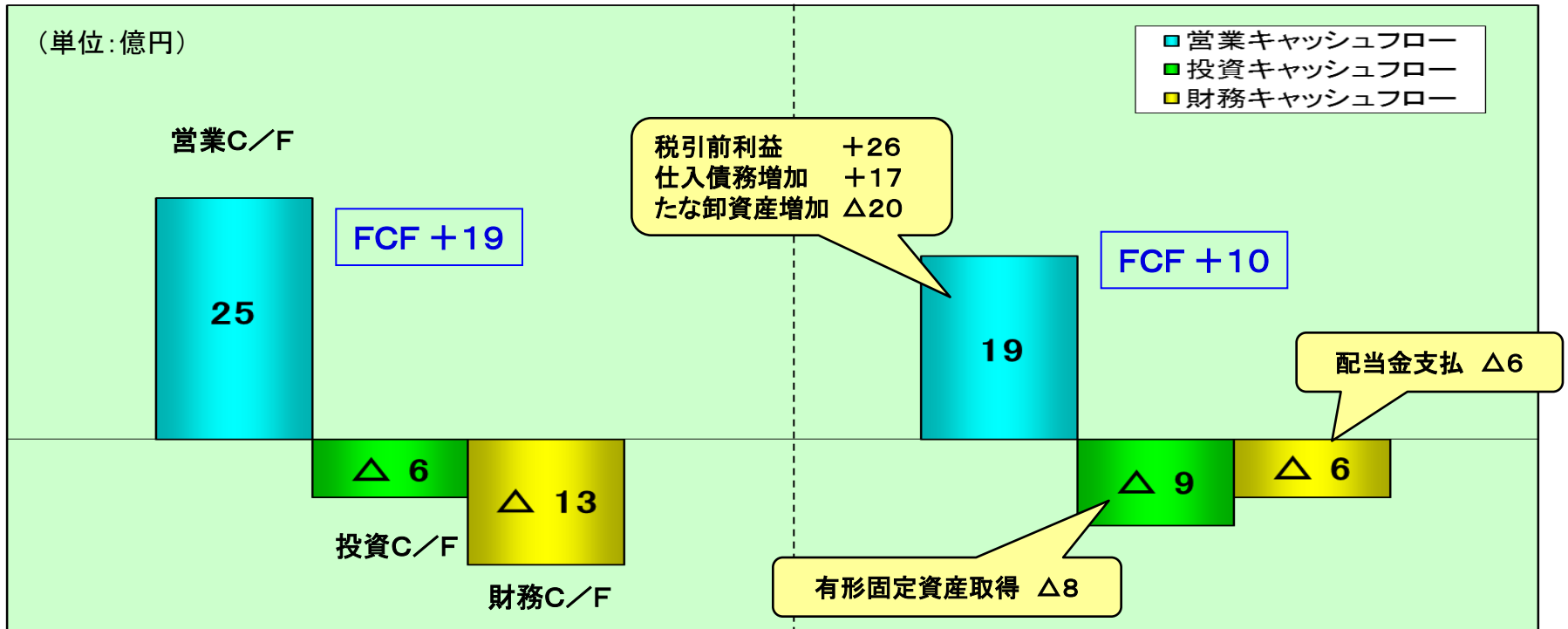
(単位:億円)



貸借対照表



キャッシュ・フロー計算書



13年2Q

14年2Q

	13年2Q	14年2Q
期首残高	383	413
営業活動によるC/F	25	19
投資活動によるC/F	△ 6	△ 9
財務活動によるC/F	△ 13	△ 6
計	6	4
換算差額	13	△ 5
新規連結に伴う増加額	12	—
期末残高	415	412

主要財務比率

	13年2Q		14年2Q
売上高営業利益率	3.1%	+0.6% →	3.7%
※ ROE (当期純利益／自己資本)	2.8%	+1.0% →	3.8%
※ ROA (経常利益／総資本)	3.5%	+0.0% →	3.5%
損益分岐点比率	87.6%	△0.3% →	87.3%

	14／3月末		14／9月末
自己資本比率	56.6%	+0.7% →	57.3%
借入金依存度	11.2%	△0.3% →	10.9%
D／E比率	19.7%	△0.7% →	19.0%
※ 総資本回転率	0.78回転	△0.03回転 →	0.75回転

※ 期首・期末の平均を使用

平成27年(2015年)3月期

業績予想 (連結ベース)

配当予想

2014年度 業績予想

(単位: 億円)	2014年度 予想	2013年度 実績	増 減
売 上 高	1,250	1,131	119
営 業 利 益	60 (4.8%)	46 (4.1%)	14 (+0.7%)
経 常 利 益	68 (5.4%)	65 (5.8%)	3 (△0.4%)
当 期 純 利 益	45 (3.6%)	44 (3.9%)	1 (△0.3%)
受 注 高	1,290	1,202	88
為替レート(US\$)	104	104	

2014年度は、米国経済の堅調と国内経済の緩やかな回復が期待されるものの、為替の変動、原材料費の高騰、一部新興国の成長鈍化など先行き不透明な状況が続くと予想される。

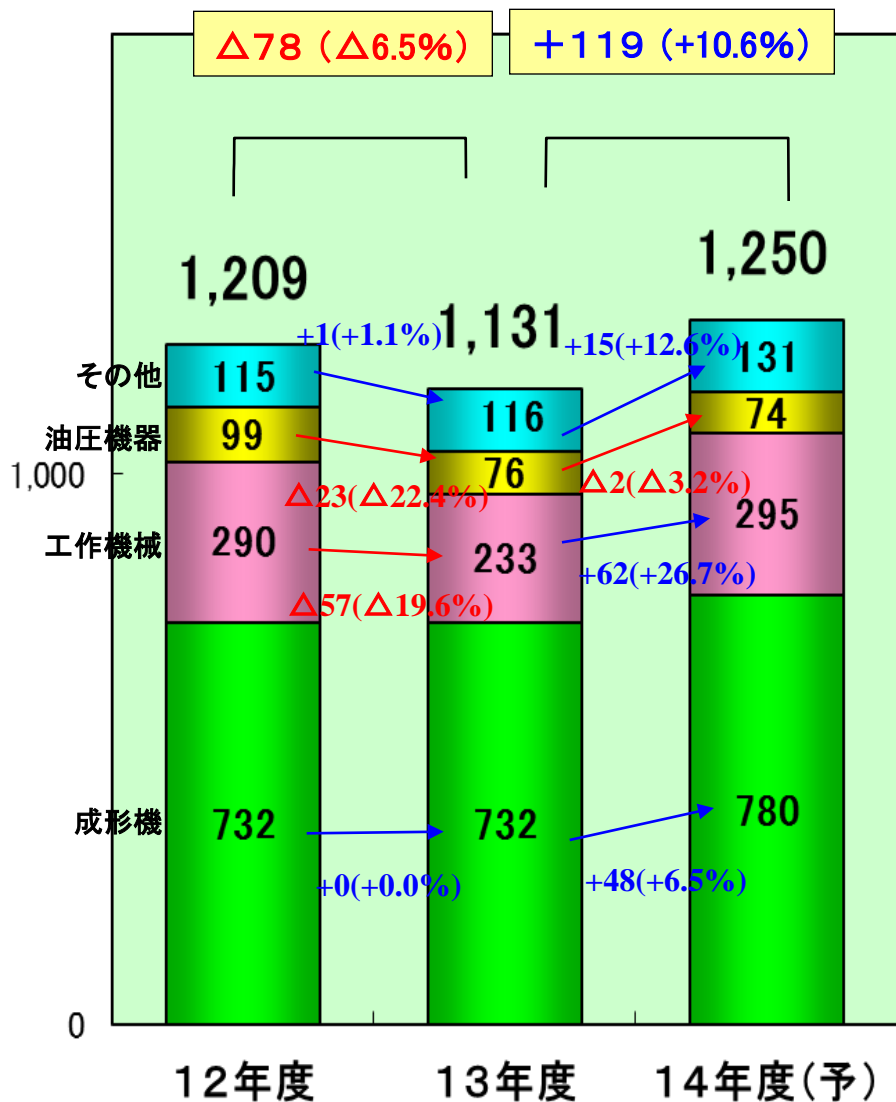
当社グループは、引き続き有望な新市場の開拓、市場ニーズにあった新製品の投入、生産の効率化と最適調達によるコスト競争力の一層の強化によりグローバル市場でのブランド力を高め、収益確保に努めることによって、前期に対して増収増益を見込んでいる。

売上高(セグメント)

営業利益(セグメント)

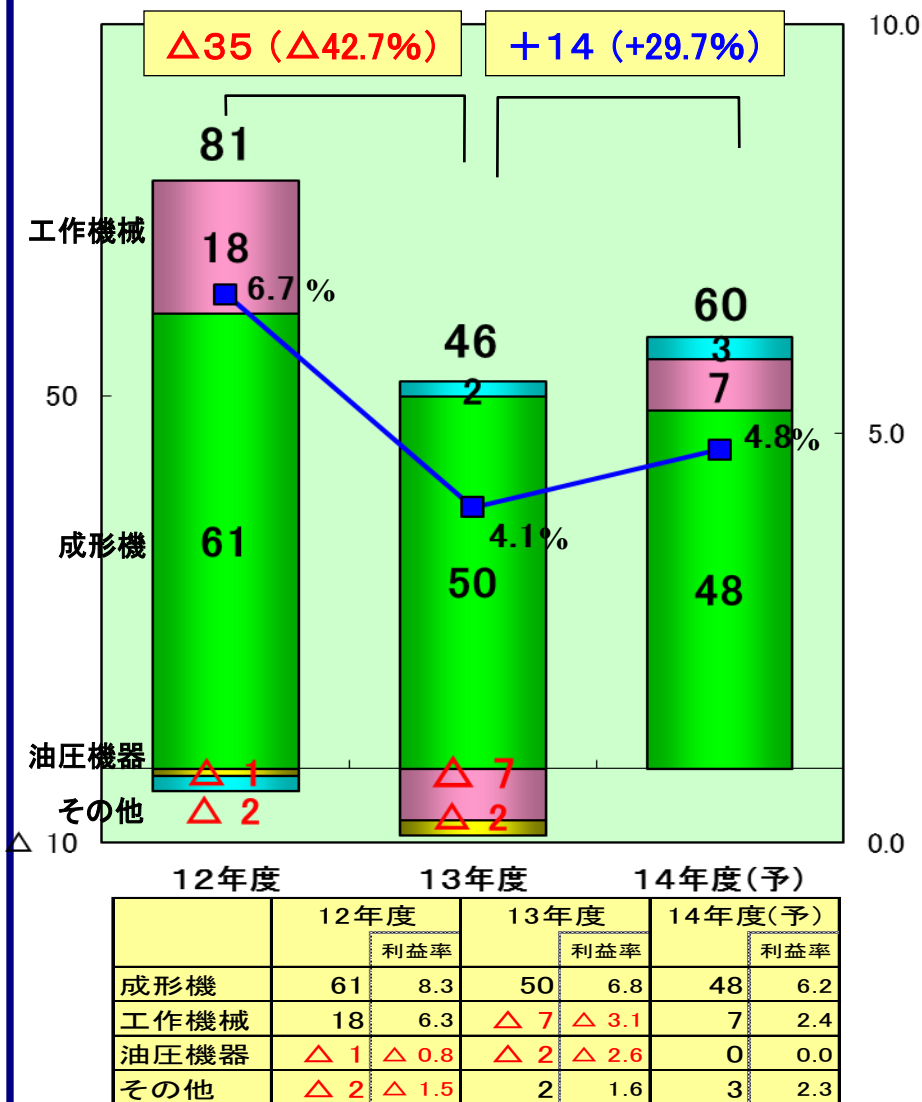
(単位:億円)

成形機 工作機械 油圧機器 その他



(単位:億円)

成形機 工作機械 油圧機器 その他



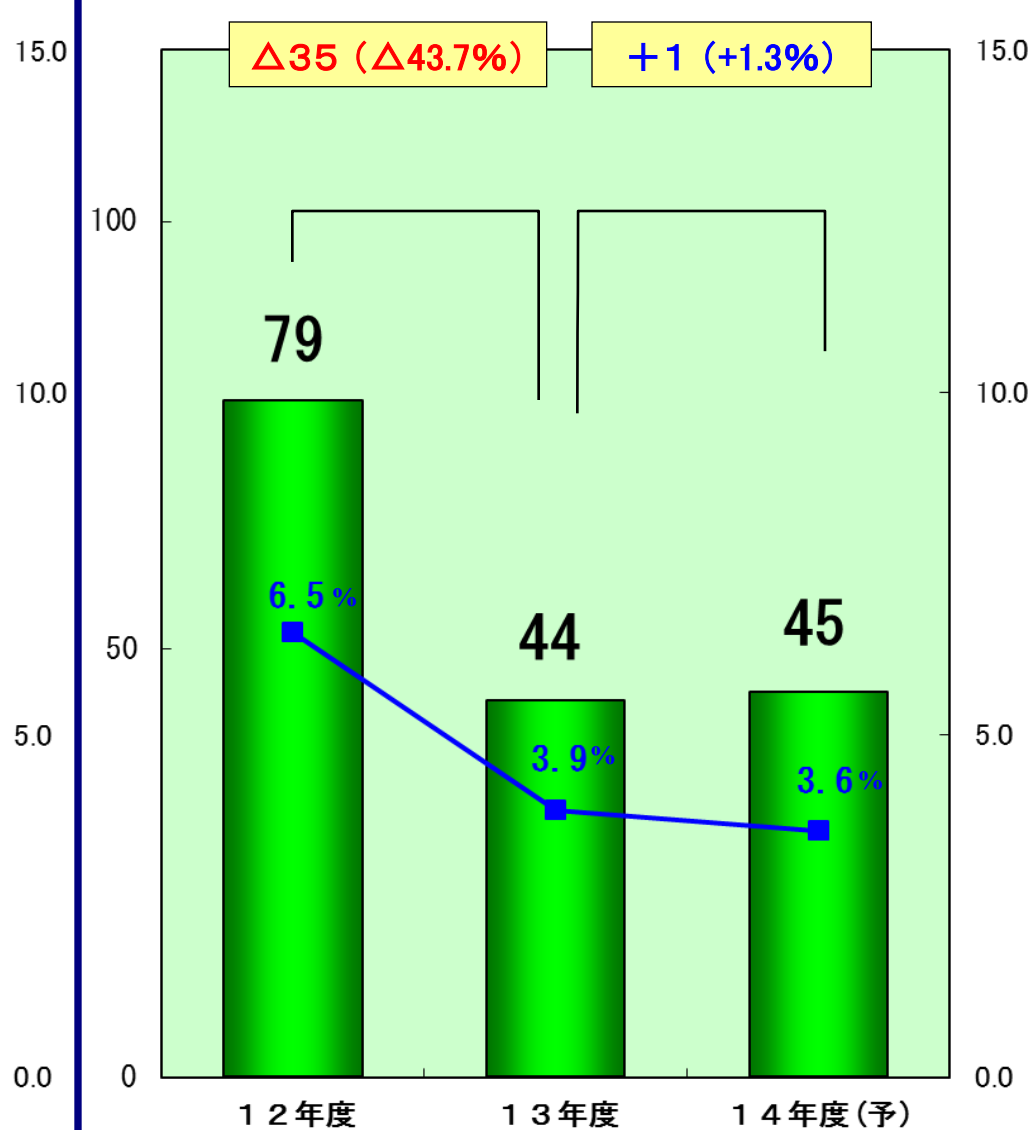
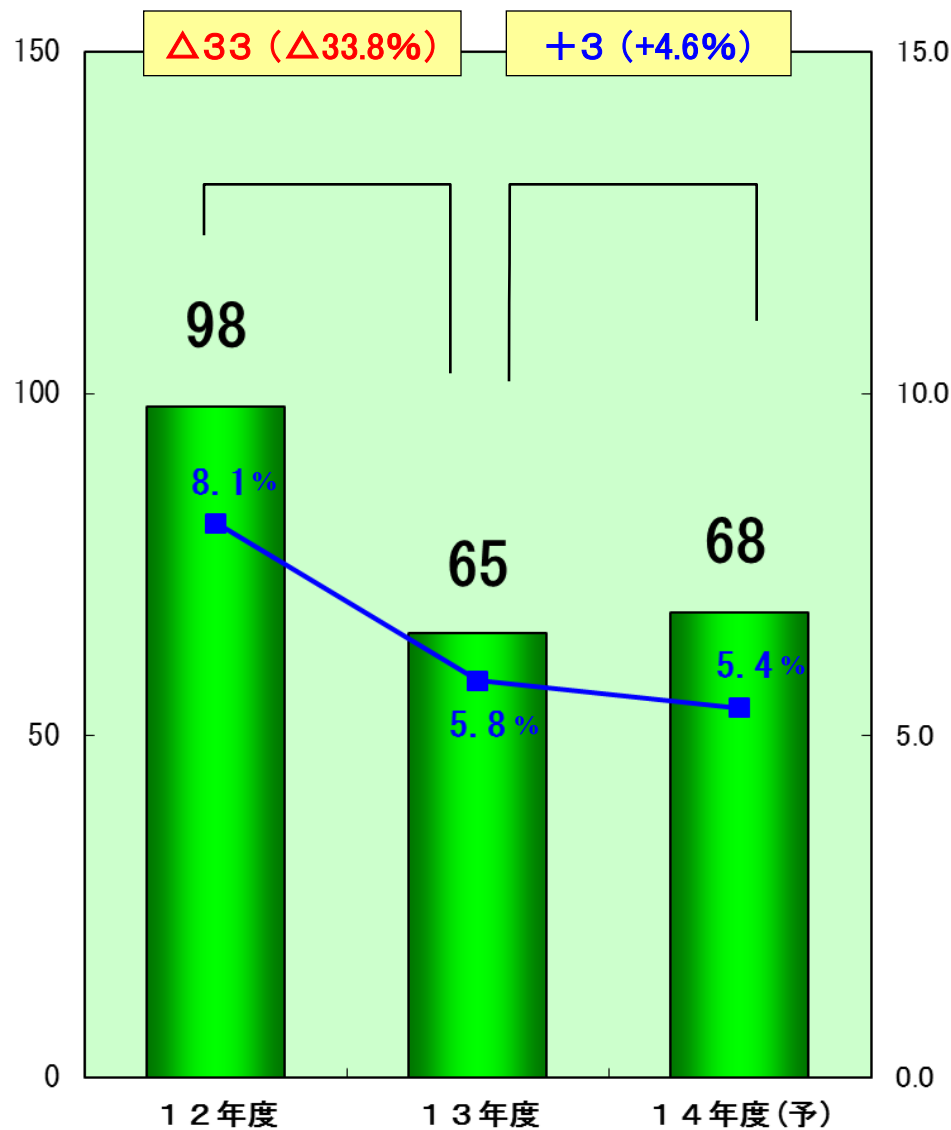
	12年度		13年度		14年度(予)	
	利益	利益率	利益	利益率	利益	利益率
成形機	61	8.3	50	6.8	48	6.2
工作機械	18	6.3	△7	△3.1	7	2.4
油圧機器	△1	△0.8	△2	△2.6	0	0.0
その他	△2	△1.5	2	1.6	3	2.3

経常利益

当期純利益

(単位:億円)

(単位:億円)



配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

また、内部留保資金につきましては、財務体質の強化とともに、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に勘案し、生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していく予定であります。

(配当の状況)

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
25年3月期	4 円 50 銭	4 円 50 銭	9 円 00 銭	17. 3%
26年3月期	3 円 50 銭	4 円 00 銭	7 円 50 銭	25. 7%
27年3月期	4 円 00 銭	4 円 00 銭 (予想)	8 円 00 銭 (予想)	27. 0%

以 上

本資料に記載している将来の当社業績に関する見通しは、現時点での把握可能な情報に基づいて作成したものです。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

東芝機械株式会社 総務部

TEL : 055-926-5141

FAX : 055-925-6501

URL : <http://www.toshiba-machine.co.jp>